

令和7年度 シラバス

教科名	保健体育		教科書	現代高等保健体育（大修館書店）
科目名	保健	必修	副教材	現代高等保健体育ノート（大修館書店）
履修学年	2 学年	単位数		
		1		
科目の目標	保健の見方・考え方を働かせ、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、生涯を通じて人々が自らの健康や環境を適切に管理し、改善していくための資質・能力を次のとおり育成する。 (1) 個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身に付けるようにする。 (2) 健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。 (3) 生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。			
観点	評価の観点の趣旨			
知識 技能	・個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めているとともに、技能を身に付けている。 ・授業の復習や授業内容に対する質問に関して、解答できている。			
思考 判断 表現	・授業で学んだ知識を実生活に生かすための実践例や具体的な案を思考し、生涯を通しての保健を考えている。 ・健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断しているとともに、目的や状況に応じて他者に伝えている。 ・健康についての知識・技能を活用し、他者に理解しやすい文章作り・レポート作り、話し方や伝え方を工夫している。			
主体的に 学習に取り 組む態度	・生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営むための学習に主体的に取り組もうとしている。 ・様々な内容に興味をもち、ICTを活用し自ら調べ知識を身につけ、また積極的に授業へ参加している。			
学習方法	1 パワーポイントの印刷資料とレポートを毎時間まとめてください 2 レポートが時間内に終わらない場合は、自宅で完成させてください 3 レポートは振り返りやすい工夫、見やすい色使いを心がけましょう。また、自分の意見や感想をしっかり表現するようにしましょう 4 ipadを活用し、興味のある語句や分からなかった語句を調べるクセをつけましょう			

		知識・技能	思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
1	生涯に通じる健康	・生涯を通じる健康の保持増進や回復には、生涯の各段階の健康課題に応じた自己の健康管理及び環境づくりが関わっていることを理解している。 ・労働災害の防止には、労働環境の変化に起因する傷害や職業病などを踏まえた適切な健康管理及び安全管理をする必要があることを理解している。	・生涯を通じる健康に関する情報から課題を発見し、健康に関する原則や概念に着目して解決の方法を思考し判断しているとともに、それらを表現している。		・生涯を通じる健康についての学習に主体的に取り組もうとしている。	
小单元等		知識・技能	思考判断表現	主体的に学習に取り組む態度	授業時間数	
(1)	ライフステージと健康	レポート	レポート・発言内容	行動観察	1時間	13時間
(2)	思春期と健康	レポート	レポート・発言内容	行動観察	1時間	
(3)	性意識と性行動の選択	レポート	レポート・発言内容	行動観察	1時間	
(4)	妊娠・出産と健康	レポート	レポート・発言内容	行動観察	1時間	
(5)	避妊法と人工妊娠中絶	レポート	レポート・発言内容	行動観察	2時間	
(6)	定期考査	1学期期末考査	1学期期末考査		2時間	
(7)	健康生活と健康	レポート	レポート・発言内容	行動観察	1時間	
(8)	中高年期と健康	レポート	レポート・発言内容	行動観察	1時間	
(9)	働くことと健康	レポート	レポート・発言内容	行動観察	1時間	
(10)	労働災害と健康	レポート	レポート・発言内容	行動観察	1時間	
(11)	健康的な職業生活	レポート	レポート・発言内容	行動観察	1時間	
2	健康を支える環境づくり	・人間の生活や産業活動は、自然環境を汚染し健康に影響を及ぼすことがあること。それらを防ぐには、汚染の防止及び改善の対策をとる必要があること。また、環境衛生活動は、学校や地域の環境を健康に適したものとすよう基準が設定され、それに基づき行われていることを理解している。 ・食品の安全性を確保することは健康を保持増進する上で重要であること。また、食品衛生活動は、食品の安全性を確保するよう基準が設定され、それに基づき行われていることを理解している。 ・生涯を通じて健康を保持増進するには、保健・医療制度や地域の保健所、保健センター、医療機関などを適切に活用することが必要であること。また、医薬品は、有効性や安全性が審査されており、販売には制限があること。疾病からの回復や悪化の防止には、医薬品を正しく使用することが有効であることを理解している。 ・我が国や世界では、健康課題に対応して様々な保健活動や社会的対策などが行われていることを理解している。 ・自他の健康を保持増進するには、ヘルスプロモーションの考え方を生かした健康に関する環境づくりが重要であり、それに積極的に参加していくことが必要であること。また、それらを実現するには、適切な健康情報の活用が有効であることを理解している。	・健康を支える環境づくりに関する情報から課題を発見し、健康に関する原則や概念に着目して解決の方法を思考し判断しているとともに、それらを表現している。		・健康を支える環境づくりについての学習に主体的に取り組もうとしている。	
小单元等		知識・技能	思考判断表現	主体的に学習に取り組む態度	授業時間数	
(1)	大気汚染と健康	レポート	レポート・発言内容	行動観察	2時間	22時間
(2)	水質汚濁・土壌汚染と健康	レポート	レポート・発言内容	行動観察	1時間	
(3)	環境と健康にかかわる対策	レポート	レポート・発言内容	行動観察	2時間	
(4)	ごみの処理と上下水道の整備	レポート	レポート・発言内容	行動観察	1時間	
(5)	定期考査	2学期期末考査	2学期期末考査		2時間	
(6)	食品の安全性	レポート	レポート・発言内容	行動観察	1時間	
(7)	食品衛生にかかわる活動	レポート	レポート・発言内容	行動観察	1時間	
(8)	保健サービスとその活用	レポート	レポート・発言内容	行動観察	1時間	
(9)	医療サービスとその活用	レポート	レポート・発言内容	行動観察	1時間	
(10)	医薬品の制度とその活用	レポート	レポート・発言内容	行動観察	1時間	
(11)	さまざまな保健活動や社会的対策	レポート	レポート・発言内容	行動観察	1時間	
(12)	健康に関する環境づくりと社会参加	レポート	レポート・発言内容	行動観察	1時間	
(13)	単元まとめ		パワーポイント	行動観察	5時間	
(14)	定期考査	学年末考査考査	学年末考査考査		2時間	
合計時数						35時間